

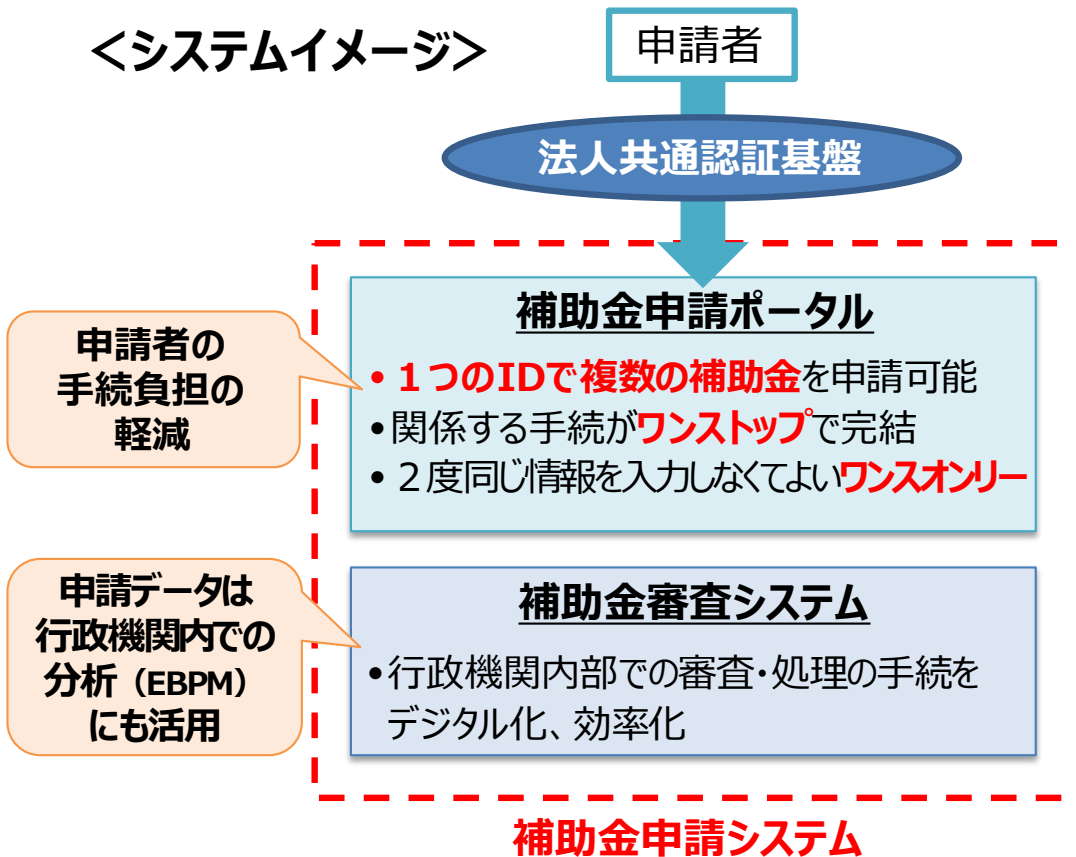
経済産業省における デジタル・ガバメントの取組

平成30年7月20日
経済産業省提出資料

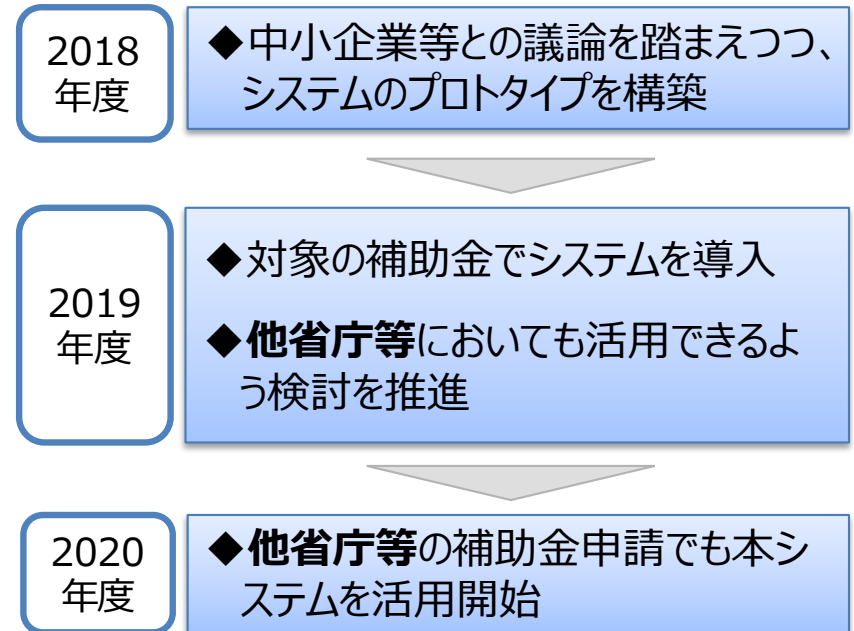
補助金申請手続のデジタル化について

- 手続の負担軽減と、政策立案におけるデータ活用を進めるため、**中小・ベンチャー企業向けの補助金**で規模の大きいものから、**申請手続のデジタル化を進める**。
- アジャイル型の開発手法を導入し、**中小・ベンチャー企業等の意見を反映しながらシステムを構築**。**2019年度からの運用開始**を目指すとともに、他省庁等にも本システムを展開していく。

<システムイメージ>



<実施スケジュール>

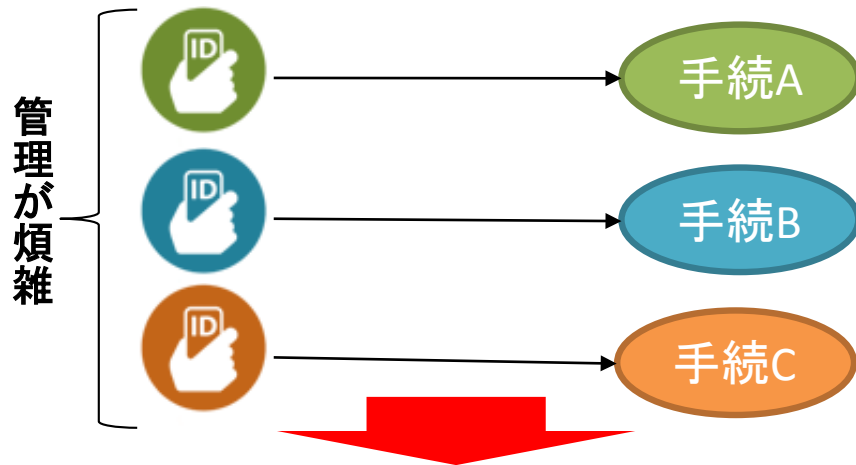


法人共通認証基盤の構築について

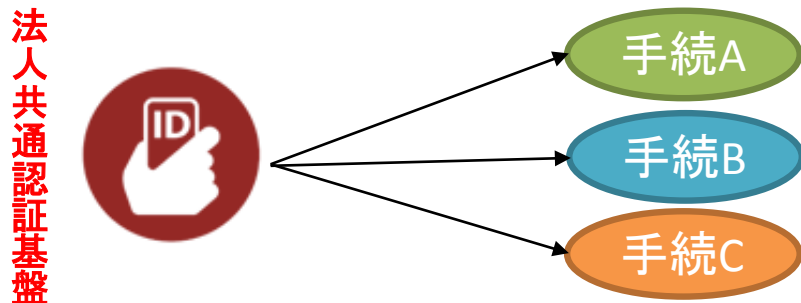
- 現状、手続をデジタル化した際に、システム毎にID/パスワードが発行され事業者にとって管理が煩雑といった課題あり。
- 法人が一つのID/パスワードで行政サービスにアクセスが可能となるよう、法人番号を活用した法人共通認証基盤を2018年度に開発。簡易な手段での本人確認が可能となり、行政手続にかかる時間や手間を削減。

《法人共通認証基盤のイメージ》

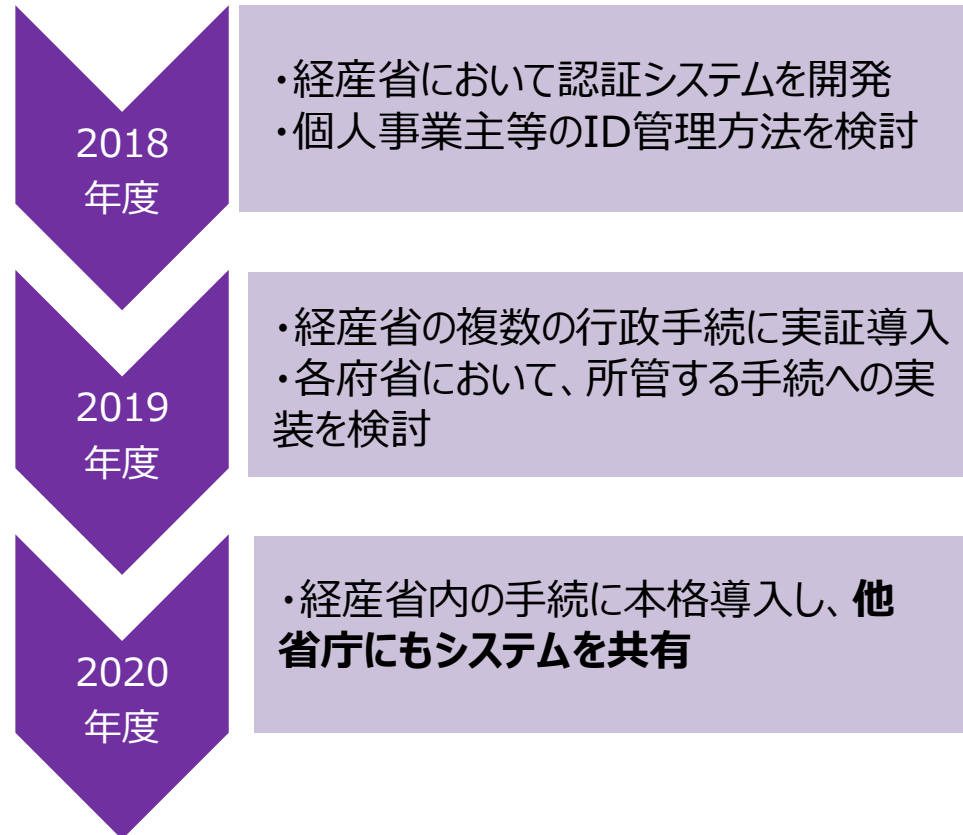
これまで：複数のID/パスワードが必要



今後：1つのID/パスワードで手続が可能に



《スケジュール》



法人データ交換基盤の構築に向けて（イメージ）

- デジタルファースト法案における添付書類撤廃、ワンスオンリー等を支える基盤として、官民が保有する法人情報を閲覧・取得して申請処理等に活用する仕組みの構築を進める。
- 2018年度から検討を始め、2019年度から試行できるよう進めていく。

